



- [サイトマップ](#)
- [お問い合わせ](#)
  
- [■ホーム](#)
- [■事業内容](#)
- [■施設利用案内](#)
- [■常設展示](#)
- [■交通のご案内](#)
- [■やくだち情報](#)

## ■企画講座 『AACを学ぼう -基礎から体験まで-』 (終了しました)

A A C (Augmentative & Alternative Communication = 補助代替コミュニケーション手段) 機器

### 『AACを学ぼう -基礎から体験まで-』

1. 日 程: 2006年9月30日(土) 10時30分～15時30分 (お昼休憩を1時間含む)
2. 場 所: [東京都障害者ITサポートセンター](#) 講習室
3. 受講料: 無料
4. 受講対象・  
ねらい: 対象は、現在AACを必要とする方を支援している人から、AAC入門者まで。  
体系的にその意義をしっかりと理解するとともに、実践の際大切にしてほしいポイントを学ぶ。
5. 講義内容: <午前: 講義中心>  
1) 10:30～11:30  
「AACとコミュニケーション概論」  
有限会社エーティーマーケット 花岡里美様

- ・ AAC機器の意義
- ・ 代表的なAAC機器の紹介、その機能
- ・ コミュニケーション支援例から学ぶ大事なポイント（メンタル、技術両面）

## 2) 11:30～12:30

「スイッチ適合の実例から見えるもの」

川村義肢株式会社 日向野和夫様

- ・ スwitchの色々（症状や疾患との関係）
- ・ スwitchがひらく可能性 ー実例からー

&lt;お昼休憩&gt; 12:30～13:30

&lt;午後：実習中心&gt;

## 3) 13:30～14:30

「レッツチャット体験」

ファンコム株式会社 松尾光晴様

- ・ 実機操作によりレッツチャットの機能に触れる
- ・ コミュニケーション機器体験により、午前の講義の意味を体感する

## 4) 14:30～15:30

「インテリキー体験」

株式会社アクセスインターナショナル 大谷修一様

- ・ 様々な利用法を実機で体験し、入力デバイスとしての広い可能性を知る
- ・ AACを実現する際「工夫する」ことの大切さを学ぶ

基本は事前予約となります。都内在住の方12人～24人程度。

以下を記述したメールをお送り下さい。

## 6. 申し込み方法：

- ・ 講座名 ・ お名前 ・ 性別 ・ ご年齢（差し支えなければ）
- ・ ご職業（ボランティアの方はボランティアで結構です）

あて先 **info@tokyo-itcenter.com**

## 7. 募集期間：

2006年8月5日（土）～

※募集は終了致しました。

東京都障害者ITサポートセンター事務局

Tel: 03-3208-0471

Fax: 03-3208-0472

## 8. お問い合わせ先：

info@tokyo-itcenter.com

電話の受付時間は、平日午前10時～午後6時まで、土曜日午後1時～午後6時まで、水曜日、日曜祝日はお休みとなっております。

- [ホーム](#)
- [更新履歴](#)
- [規約\(免責事項\)](#)
- [プライバシー](#)
- [アクセシビリティ](#)

Copyright (C) 2004 Tokyo ITC All rights reserved.